ALT-320/HLT-120 HEAD LIGHT TESTER

ALT-320 HLT-120

CCDカメラによる画像処理で照射方向を計測

すれ違い（下向き）灯&走行（上向き）灯を信頼性の高い測定が可能。

■HLT画像処理・ヘッドライトテスタ主要諸元

項目		単位	ALT-320	HLT-120
商品型式			ALT-320	HLT-120
測定方式			自動式・集光式	手動式・集光式
検出方式			画像処理方式	
測定距離		m	1	
光度指示範囲	走行灯	hcd	0〜1200	
	すれ違い灯	hcd	0〜 400	
測定範囲 走行灯／すれ違い灯	cm/10m 上・下・左・右		上 20、下 35、左 35、右 35	
表示方式			LCD方式デジタル	
ライト取り付け高さ測定範囲		cm	35〜130	50〜130
正対機構	車両		正対用照準器（スコープ）	
	前照灯		自動式（CCDカメラ）	手動式（ランプ像による目視）
水平確認装置			丸形水準器	
距離測定装置			手動（コンベックスルール）	
電源		V	AC100V 5A 50/60Hz	AC100V 3A 50/60Hz
本体寸法（巾×奥行き×高さ）		mm	820×750×1580	700×630×1300
本体質量		kg	約150	約60
標準レール寸法（巾×長）		mm	600×4500 22□レール	480×4500 5Lレール
標準装備機能			判定表示機能、ランプ取付高さ自動入力機能	
標準付属品			副灯カバー、本体受光部カバー	
オプション設定			・CS/IDIS表示検査ライン接続（シリアル出力ポート） ・増設用RGB出力（外部LCD表示用） ・車両正対用ラインレーザー装置 ・前後移動装置タイプ（移動距離900mm）	
型式			ALT-320	HLT-120
型式試験番号			JASEA-H-14	JASEA-H-6

■専用レール型式・仕様

ALT-320用レール		レール形状
ALT-320R-60	レール幅 600mm	22mm□型
ALT-320R-180	レール幅 1800mm 前後移動式	22mm□型

HLT-120用レール		レール形状
HLT-120R-48	レール幅 480mm	L型
HLT-120R-55	レール幅 550mm	L型 or V型
HLT-120R-60S	レール幅 600mm 前後移動式	22mm□型
HLT-120R-100S	レール幅 1000mm 前後移動式	22mm□型

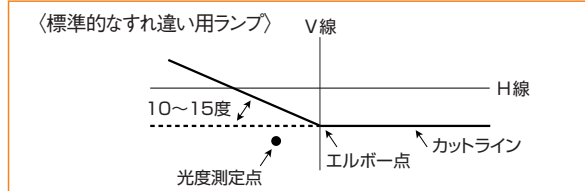
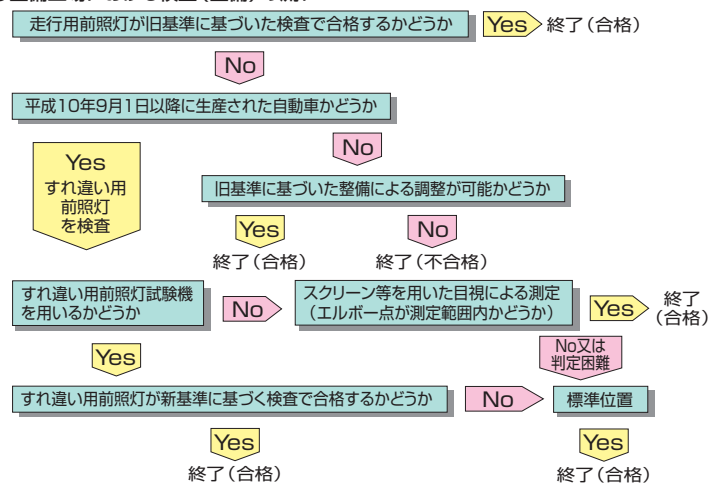
ヘッドライトの検査基準の改正に伴い、すれ違い前照灯（下向き）検査を導入。

ヘッドライトの検査基準は、平成7年12月の保安基準の改正に伴い、平成10年9月1日以降に生産された自動車の前照灯については、すれ違いビーム（下向き）での検査を導入。この検査はエルボー点の位置（上下…左右）と路面方向の光度について実施します。検査の実施については、改正前の基準で前照灯を取り付けた自動車が多いため、しばらくの間は次のような検査方法とします。

はじめに走行用前照灯について現行の検査基準で検査を行い、これで不合格になった自動車のうち、平成10年9月1日以降に生産されたものについては、すれ違い用前照灯の検査を行う。

※既設のヘッドライトテスタについては、付属されているスクリーンや別のスクリーン等を併用することで、すれ違い用前照灯を検査することが可能です。

●整備工場における検査（整備）の流れ

- 走行用前照灯が旧基準に基づいた検査で合格するかどうか → Yes → 終了（合格）
- No → 平成10年9月1日以降に生産された自動車かどうか
  - Yes → すれ違い用前照灯を検査
  - No → 旧基準に基づいた整備による調整が可能かどうか
    - Yes → 終了（合格）
    - No → 終了（不合格）
- すれ違い用前照灯試験機を用いるかどうか
  - No → スクリーン等を用いた目視による測定（エルボー点が測定範囲内かどうか） → Yes → 終了（合格）／No又は判定困難 → 標準位置
  - Yes → すれ違い用前照灯が新基準に基づく検査で合格するかどうか
    - Yes → 終了（合格）
    - No → 標準位置 → Yes → 終了（合格）

※下向き測定機能について　1.カットライン水平部の配光がぼやけていたり、傾いていたり、凹凸があるランプ及び立ち上がり部の配光が特殊なランプは正しく測定できない場合があります。2.カットラインの無い配光のランプは、上向き測定機能で測定します。3.右側通行用のランプは測定できません。

JQA-QM8371　ISO9001・2000
自動車検査用機械器具の商品企画・販売及びサービス（据付及び修理）
私達はお客様の真の満足を考えた販売とサービスを全国規模で行ないます。

安全に関するご注意　●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上正しくお使いください。

※本仕様は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承願います。

株式会社イヤサカ　本社 /〒113-0034東京都文京区湯島 3-26-9
TEL.03-3833-6110　FAX.03-5688-7074
http://www.iyasaka.co.jp

札幌支店	〒062-0008	札幌市豊平区美園8条1-1-1	☎(011)841-0151
仙台支店	〒983-0835	仙台市宮城野区大梶 10-23	☎(022)257-3251
東京支店	〒113-0034	東京都文京区湯島3-24-7	☎(03)3833-6116
関東支店	〒113-0034	東京都文京区湯島3-24-7	☎(03)3833-6117
名古屋支店	〒460-0012	名古屋市中区千代田5-14-28	☎(052)251-5831
大阪支店	〒541-0058	大阪市中央区南久宝寺町4-3-6	☎(06)6251-8581
広島支店	〒739-0323	広島市安芸区中野東2-4-31	☎(082)892-0391
福岡支店	〒812-0871	福岡市博多区東雲町4-3-8	☎(092)581-8480
海外営業部	〒113-0034	東京都文京区湯島3-24-7	☎(03)3833-6115

販売店

CAT.0707SP503-61(17)
ALT-320/HLT-120-A·4

画像処理方式／新基準対応

ヘッドライトテスタ

HEAD LIGHT TESTER ALT-320/HLT-120

ALT-320
画像・自動正対式

HLT-120
画像・手動式

画像処理方式によるCPU搭載で多彩な計測機能を実現!!

ALT-320
自動正対式・画像処理

特徴

- CCDカメラによる画像処理で照射方向を計測表示。
- CCDによるランプ正対での自動追尾式。
- ランプ取付高さの自動入力により、すれ違い灯の1m以下・超の判定も可能。
- 走行灯、2灯式・4灯式計測への対応。
- すれ違い灯、カットラインの「有無」選択及び霧灯（フォグランプ）測定対応。
- カットラインなしの外車等の測定も可能。
- 光度計測は、安定性のある光度計測用センサー採用。

車検システム接続OK

前面操作スイッチ（前後移動式用）

非常停止スイッチ

本体移動

前後移動装置（オプション）

ランプ正対画面

各種測定モード画面

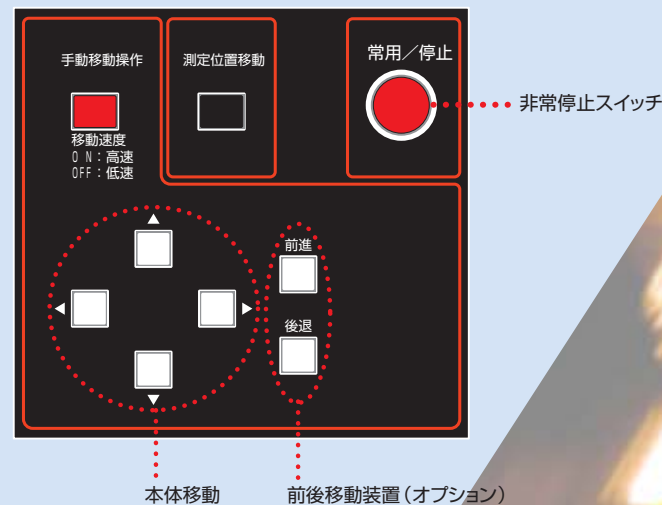
すれ違いカット有 左灯 120 / 下12.5 84 右 0.1

実 画 像

すれ違いカット有 左灯 120 / 下12.4 84 右 0.1

すれ違い灯 計測画面 2階調（二値化）

すれ違いカット有 左灯 120 / 下12.3 84 右 0.2

すれ違い灯 計測画面 16階調（多値化）

HLT-120
手動式・画像処理

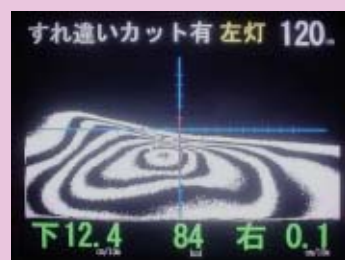
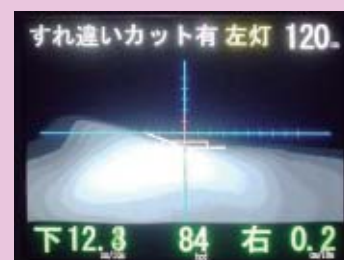
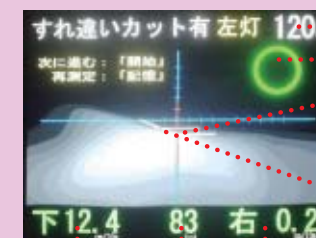
特徴

- HID、プロジェクタ、ハロゲン、あらゆるランプに対応。
- 表示部に7インチワイド型カラーLCDを採用。
- 操作はLCD画面に操作手順を表示し、4つのスイッチを操作するだけで簡単に操作できます。
- 調整に容易なターゲットの表示と、10m相当の配光パターンを計測／調整時にリアルタイムで表示します。従来の手動式のようなダイヤル操作は必要ありません。
- ランプ取付高さは自動入力。

車検システム接続OK

前面操作スイッチ（ALT-320/HLT-120共通）

合否判定画面

ランプ取付高さ
○×合否判定
合格範囲枠
エルボー点

照射方向 上下位置
光度
照射方向 左右位置

業界初 社内基準値を設定できます

上下位置、左右位置、光度において車検に合格する保安基準値の他に、より厳しい社内基準値を設定することができます。
社内基準に達していない場合は、黄色○で表示されます。

測定結果を記憶表示

測定結果を記憶する機能を付加。
左右のランプの計測が終了した後に、測定結果画面を呼び出し、測定した数値を確認する事ができます。